

月報だより

月報だよりの原稿は毎月 20 日締切、翌月に発行の「天文月報」に掲載致します。校正をお願いしておりますので、締切日よりなるべく早めにお申し込み下さい。

e-mail で jimu@geppou.asj.or.jp 宛、なお、原稿も必ず 0422-31-5487迄 Fax でお送り下さい。

人事公募

標準書式：なるべく、以下の項目にしたがってご投稿下さい。結果は必ずお知らせください。

1. 募集人員（ポスト・人数など）、2. (1) 所属部門・所属講座、(2) 勤務地、3. 専門分野、4. 職務内容・担当科目、5. (1) 着任時期、(2) 任期、6. 応募資格、7. 提出書類、8. 応募締切・受付期間、9. (1) 提出先、(2) 問合せ先、10. 応募上の注意、11. その他（待遇など）

(株式会社) サンフレア研究開発センター
ネットワーク技術者

1. IT 社会の e-ラーニングに備えての研究開発要員若干名
2. 研究室等、研究開発センター
ネットワークおよびネットワークコンピューティング
3. (1) セキュア・ネットワークの設計運用技術の開発、(2) XML, JAVA などを使ったネットワークコンピューティング、(3) 知的外国語学習システム、翻訳支援システム、(4) 自然言語処理など研究およびシステム開発に興味を持つ人
4. 決定後の早い時期
5. なし
6. 大学院卒で、研究手段として、WEB システムを構築したり、ネットワークコンピューティングを使った経験があり、これらに興味を覚えた人が望ましい
7. (1) e-ラーニング、ネットワーク構築に対する経験およびその抱負、(2) 履歴書、(3) 業績リスト

- (4) 主要論文別刷約 3 編、(5) 照会可能者 2 名の氏名と連絡先（外国在住の研究者を含むことが望ましい）、(6) 推薦書（他薦の場合）

8. 2001 年 9 月 21 日(金)

9. (1)(2)

〒160-0004 東京都新宿区四谷 4-7 新宿ヒロセビル
8 階、研究開発センター

研究開発センター長 徳田尚之

Tel: 03-3355-1383

e-mail: tokuda_n@sunflare.co.jp

URL <http://alfin.mine.utsunomiya-u.ac.jp/tokuda>

10. 「研究開発センター研究員応募書類在中」と朱書し簡易書留で送付のこと。

URL <http://www.sunflare.com/recruit/work.html#8>

研究助成

第 4 回大学婦人協会・守田科学研究奨励賞
受賞者候補者募集要項

趣旨：本賞は、化学教育者・故守田純子氏から遺贈された資金をもとにして、自然科学を専門とする女性科学者の研究を奨励し、科学の発展に貢献する人材を育成する事を目的として、1998 年の設けられたものです。

対象：自然科学分野において、優れた研究成果をあげており、科学の発展に貢献することが期待される 40 才未満（応募締切日現在）の女性科学者を対象としています。

受賞件数：年二件以内。賞状および副賞 30 万円を贈呈します。

提出書類：1. 推薦状、2. 履歴書（写真添付）、3. 研究業績リスト、4. 主要な論文別刷り、5. 研究題目とその概要および今後の展望と抱負を記したもの（A4 版 2 頁以内）

応募締切日：2001 年 11 月 30 日(金)（必着）

書類送付先及び連絡先：社団法人 大学婦人協会

〒106-0017 東京都新宿区左門町 11 番 6 の 101

Tel: 03-3358-2882

Fax: 03-3358-2889

2001 年度「朝日賞」候補者の推薦について

朝日新聞文化財団より標記の依頼がきております。推薦票は天文学会事務所にあります。

1. 候補者の対象：わが国のさまざまな分野で傑出した業績をあげ、文化・社会の発展向上に多大な貢献された個人または団体。
2. 締切：2001年8月31日(金)「朝日賞」係必着
3. 発表：2002年元日の朝日新聞紙上

お問い合わせ及び送付先：

〒104-8011 中央区築地 5-3-2

朝日新聞社文化企画局文化メセナ部「朝日賞」係

Tel: 03-5540-7453

Fax: 03-3541-8999

研究会・集会案内

国立天文台公開講演会

「宇宙の謎を解明するのは君たちだ！

—世界中の国々が共同で建設するアンデス巨大電波望遠鏡—」のお知らせ

主催：国立天文台

共催：日本天文学会，福岡市教育委員会（福岡市立少年科学文化会館）

日時：2001年10月27日(土) 13：30～17：00

場所：福岡市立少年科学文化会館ホール
(764名収容可能)

〒810-0073 福岡市中央区舞鶴2丁目5-27

内容：

ALMA（アルマ：Atacama Large Millimeter/submillimeter Array：アタカマ大型ミリ波サブミリ波干渉計）（愛称アンデス巨大電波望遠鏡）計画は、南米チリのアンデス高原に日本が米国やヨーロッパの国々との国際協力によってミリ波・サブミリ波を観測する電波干渉計を建設する計画です。このアンデス巨大電波望遠鏡計画を一般の方々に紹介したいと考えて公開講演会を企画しました。

講演：

「真空ではない宇宙

～星々の舞台裏を探る電波天文学」

（半田利弘：東京大学）

「すばるから ALMA へ」（川辺良平：国立天文台）

（多くの質問にお答えする時間を設定しています）

参加方法：当日先着順

参加費：無料

問い合わせ先：

国立天文台 天文情報公開センター広報普及室

Tel: 0422-34-3688（平日9時から18時まで）

<http://www.nro.nao.ac.jp/alma>

世話人：宮脇亮介（福岡教育大学），

山本 智（東京大学），

阪本成一（国立天文台）

会務案内

PASJ（欧文研究報告）バックナンバーの無償提供について

学会では事務室手狭のため、発行後5年以上経過したバックナンバーの在庫整理を行い、余剰分を処分することになりました。

しかし、このまま処分するには惜しい為、希望者に無償にてご提供させて頂くことに致しました。但し、送料につきましては実費をご負担願います。提供の詳細は以下の通りです。

期間：Vol.1(1949)～Vol.47(1995)

（途中何号か在庫切れのものもあります。）

対象：学会員(個人)を対象に少数部数を提供。

大学の図書館などいわゆる団体からのまとまった部数をご入用の場合には別途ご相談下さい。

送料：1部あたり160円からで、切手にてお支払い下さい。直接学会に取りに来て下さっても結構です。

〆切日：9月20日(木)

ご希望、ご質問がございましたら、PASJ編集部までお問い合わせ下さい。

(社)日本天文学会

PASJ編集部

Tel: 0422-31-5488

Fax: 0422-31-5487

E-mail: office@pasj.asj.or.jp

評議員選挙結果報告

任期 2002 年～2005 年の評議員選挙を、評議員選挙施行細則に従い 2001 年 7 月 10 日～2001 年 8 月 9 日を投票期間として行いました。2001 年 8 月 10 日に開票作業を行い、以下の結果を得ましたので報告します。

なお、☆印は現評議員を示し、そのうち○印は、評議員選挙施行細則第 6 条による再任者 7 名です。同点者は選挙施行細則 6 条により、抽選で決定した。定款第 25 条により当選者 15 名は次期総会の承認を得ることになっております。

送付投票用紙数：1,367 (有権者数)

回答数：295 名 投票総数：2,950 票
有効票数：2,285 票 白票：660 票
無効票：5 票

当選者名 (15 名) と得票数

○☆岡村定矩 71 票	○☆小山勝二 47 票
○☆海部宣男 69	舞原俊憲 42
○☆井上 一 65	○☆須藤 靖 42
吉井 譲 62	柴田一成 35
○☆加藤万里子 52	太田耕司 35
千田篤史 48	牧島一夫 27
高橋弘充 48	福井康雄 24
○☆高原文郎 48	

当選者以外の上位得票者 (20 票以上)

☆小平桂一 42 票	井上 允 24 票
☆観山正見 41	松本敏雄 23
☆福島登志夫 37	有本信雄 23
☆奥田治之 30	中川貴雄 22
☆福江 純 29	山田 亨 21
嶺重 慎 24	郷田直輝 20

得票数 19 票以下は割愛します。

2001 年 8 月 10 日

選挙管理委員会委員長 関井 隆

正会員各位

社団法人日本天文学会 理事長 田原博人

2001 年度秋季通常総会開催

一同封の返信用葉書で 9 月 29 日 (土) まで！

下記の通り 2001 年度秋季総会を開催いたしますので、ご出席下さるようご案内申し上げます。

総会は本会の最高決定機関で、総会成立には正会員の 5 分の 1 以上の出席が必要です (定款第 42 条)。欠席される場合には、下記の議案および説明をよくお読

みの上、次の (1) または (2) のどちらかの対応して下さい。いずれの場合も、総会出席とみなされます。

(1) 天文月報 9 月号に同じ込みの総会返信用葉書 (以下「葉書」と呼ぶ) を用いて賛否の意志を表明する。
(2) 他の出席予定者の正会員に表決権の行使を委任する。

「葉書」は、9 月 29 日 (土) までに天文学会事務局に到着するように投函して下さい。「葉書」には切手を貼る必要はありません。

「投票および委任状の書き方」

総会に出席できない会員は、「葉書」で議案に対する賛否の意志表示をするか、委任状を提出して下さい。(委任状はとくに指定の用紙はありません。)

賛否の意志表示をされる方は、第 1 号、第 2 号、第 3 号、及び第 4 号の議案について「賛成」、「反対」のいずれかを○で囲んで下さい。賛成・反対以外にご意見があれば、所定の欄に記入し、書ききれないときは別紙に書いて事務所宛にお送り下さい。

なお、次の投票は無効となり、出席会員数に数えません。

- 1) 所定の「葉書」を用いないもの。
- 2) 会員番号、住所(または勤務先)の両方を欠くもの。
- 3) 氏名を自署していないもの。
- 4) 投票権のない者からの投票。
- 5) 二重投票

次の票は出席会員数には入れるが、棄権票として扱います。

- 1) 賛成、反対の意思表示をせず、意見だけを書いた票。
- 2) 白票。

委任状については、次の場合に無効となります。

- 1) 委任正会員の氏名、自署、捺印のいずれかを欠くもの。
- 2) 委任正会員の会員番号、住所(または勤務先)の両方を欠くもの。
- 3) 被委任正会員の氏名を欠くもの。
- 4) 被委任正会員が総会に出席しない場合。
- 5) 被委任正会員として、単に役職名の“理事長”または“議長”と書かれたもの。

2001 年度秋季総会議題

日時：2001 年 10 月 5 日 (金) 16 時 30 分～18 時 00 分
場所：姫路市民会館 (3 階)

議案

第 1 号議案：2002 年度事業計画 (案)

第 2 号議案：2002 年度収支予算 (案)

第 3 号議案：新評議員の承認

第 4 号議案：「会費に関する細則」変更 (案)

議案の内容は次頁をご参照下さい。

【第1号議案】

社団法人日本天文学会

2002年度事業計画書(案)

(2002年1月1日から2002年12月31日まで)

1. 出版物の刊行

1) 欧文研究報告

第54巻1号～第54巻6号, 隔月刊, A4版, 発行部数1750, 年間1,100ページ, 電子版の有料化

2) 天文月報

第95巻1号～第95巻12号, 月刊B5版, 発行部数3400, 毎号52ページを予定

3) 年会講演予稿集

春・秋季年会の講演予稿集2巻, 発行部数各800を予定

4) 日本天文学会会員名簿の更新, 発行部数3,500を予定.

2. 年会・総会の開催

1) 春季年会を2002年3月28日(木)から30日(土)にわたって, 茨城大学(開催地理事: 吉田龍生)にて開催する. 年会期間中に通常総会とジュニアセッション及び天文教育フォーラムを開催する. また, 公開講演会を3月31日(日)に予定.

2) 秋季年会を2002年10月7日(月)から9日(水)にわたって, 宮崎大学(開催地理事: 山内 誠)がホストになって開催する. 年会会場は, シーガイヤワールドコンベンションセンターサミットを予定. また, 年会期間中に通常総会を開催する.

公開講演会および天文教育フォーラムは10月6日(日)に予定.

3. 理事・監事の選出, 各種委員会委員の選出

1) 新理事・監事の選出

2) 各種委員会委員の選出

4. 評議員会, 理事会

1) 評議員会: 1月中旬, 7月中旬および春・秋季年会中に開催予定

2) 理事会: 1月上旬, 7月上旬および春・秋季年会中に開催予定

5. 各賞の授与

1) 天体発見賞・天体発見功労賞

新天体の発見者に対して天体発見賞・天体発見功労賞を授与する.

2) 日本天文学会研究奨励賞

特に顕著な研究成果を挙げた若手研究者を選定し研究奨励賞を授与する.

3) 日本天文学会林忠四郎賞

天文学の分野において独創的で, かつ分野に寄与

するところの大きい研究に対して林忠四郎賞を授与する.

4) 日本天文学会欧文報告論文賞

日本天文学会欧文報告に掲載された論文の中から, 特に優れた論文の著者に対して欧文報告論文賞を授与する.

6. 助成金

1) 内地留学奨学金受給者の募集(主にアマチュアを対象)し, 10月に選考し奨学金を支給する.

2) 早川幸男基金により, 若手天文研究者の海外に於ける観測, 国際共同研究, もしくは研究発表のための渡航費の援助を行う.

3) IAU京都総会記念基金より, 本学会が共催し2002年7月開催予定のIAUアジア太平洋地域会議に援助を行う.

4) 賛助会員会費による学生等の年会発表者の旅費補助をする.

7. 委員会の開催

1) 欧文研究報告編集顧問

2) 欧文研究報告編集委員会

3) 天文月報編集委員会

4) 年会実行委員会

5) 天文教育委員会

6) 選挙管理委員会

7) 林忠四郎賞選考委員会(欧文報告論文賞を含む)

8) 研究奨励賞選考委員会

9) 天体発見賞選考委員会

10) 内地留学奨学金選考委員会

11) 早川幸男基金選考委員会

12) ネットワーク委員会

13) 天文教材小委員会

8. 後援事業

1) 他の学術団体等の天文関係諸企画に対して, 可能な限り後援・協賛をする.

9. その他

1) 2003年度科学研究費補助金審査委員の推薦

2) 第19期日本学術会議会員候補者選挙

3) 民間財団等の, 研究助成公募および天文学に関連した賞に対して, 優れた研究者を学会から積極的に推薦する.

4) 新賞の制定

【第2号議案】

2002年度収支予算(案)

(2002年1月1日～2002年12月31日)

《一般会計》

【収入の部】 (単位：円)

科 目	予算額	前年度 予算額
基本財産運用収入	35,000	50,000
基本財産利息収入	35,000	50,000
会 費 収 入	34,770,000	34,215,000
正会員会費収入	19,800,000	18,990,000
正会員(学)会費収入	3,770,000	3,835,000
準会員会費収入	10,800,000	10,960,000
団体会員会費収入	400,000	430,000
事 業 収 入	25,074,000	22,070,000
欧文研究報告発行事業収入	13,684,000	10,300,000
購読料	3,385,000	4,300,000
掲載料	6,099,000	4,000,000
別刷代	4,200,000	2,000,000
天文月報発行事業収入	4,840,000	4,820,000
購読料	880,000	900,000
別刷代	1,080,000	720,000
広告料	2,880,000	3,200,000
年会事業収入	6,550,000	6,950,000
予稿集頒布収入	2,300,000	2,800,000
登録料収入	4,000,000	3,900,000
雑収入	250,000	250,000
補助金等収入	7,600,000	6,700,000
刊行物補助金収入	7,000,000	6,000,000
公開講演会補助金収入	600,000	700,000
寄付金収入	—	20,000
寄付金収入	—	20,000
印 税 収 入	1,550,000	2,500,000
星座早見印税収入	1,500,000	2,000,000
その他の印税収入	50,000	500,000
雑 収 入	810,000	1,050,000
受取利息	10,000	50,000
特別企画収入	500,000	200,000
その他の収入	300,000	800,000
特定預金取崩収入	500,000	—
減価償却預金取崩収入	500,000	—
退職預金取崩収入	—	—
当期収入合計(A)	70,339,000	66,605,000
繰越収支差額	13,041,372	18,501,925
収 入 合 計 (B)	83,380,372	85,106,925

【支出の部】

(単位：円)

科 目	予算額	前年度 予算額
事 業 費	55,883,300	53,541,000
欧文研究報告発行事業費	28,003,300	26,220,000
直接出版費	15,896,500	16,000,000
別刷印刷費	1,806,800	1,640,000
人謝金	6,700,000	5,350,000
送料運搬費	1,300,000	990,000
消耗品費	2,100,000	2,070,000
雑費	100,000	120,000
天文月報発行事業費	19,980,000	19,921,000
直接印刷費	11,200,000	11,720,000
別刷印刷費	800,000	600,000
人謝金	1,200,000	1,040,000
送料運搬費	2,780,000	2,561,000
消耗品費	3,200,000	3,100,000
雑費	500,000	500,000
年会事業費	300,000	400,000
予稿集印刷費	2,100,000	2,400,000
送料運搬費	1,000,000	1,000,000
会場費	300,000	500,000
消耗品費	2,000,000	1,200,000
人謝金	300,000	300,000
雑費	1,300,000	1,200,000
旅費交通費	300,000	200,000
保育室運営費	400,000	600,000
管理費	200,000	—
管 理 費	19,140,000	19,085,000
人謝金	7,000,000	7,800,000
会議費	700,000	500,000
負担金	300,000	200,000
旅費交通費	150,000	150,000
送料通信費	1,200,000	1,500,000
什器備品費	1,800,000	1,000,000
消耗品費	500,000	1,500,000
印刷製本料	800,000	1,100,000
光熱水料	2,500,000	750,000
賃借料	250,000	250,000
保険料	2,100,000	2,000,000
諸手数料	240,000	160,000
修繕費	900,000	200,000
書籍購入費	100,000	300,000
特別企画調整費	100,000	400,000
雑費	50,000	600,000
退職金支出	450,000	500,000
退職金支出	—	175,000
特定預金支出	199,500	—
減価償却預金引当支出	—	—
退職給与引当預金支出	199,500	—
予備費	8,157,572	12,480,925
当期支出合計(C)	83,380,372	85,106,925
当期収支差額(A)-(C)	△3,041,372	△18,501,925
次期繰越収支差額(B)-(C)	—	—

《特別会計》

(単位：円)

会計種目	科目	予算額	前年度 予算額
学術交流費	収入の部		
	賛助会員会費収入	1,500,000	1,770,000
	受取利息	600	5,000
	当期収入合計(A)	1,500,600	1,775,000
	繰越収支差額	1,886,810	1,327,837
	収入合計(B)	3,387,410	3,102,837
	支出の部		
	学術交流費	2,000,000	2,000,000
	雑費	2,000	3,000
	当期支出合計(C)	2,002,000	2,003,000
当期収支差額(A)-(C)	△501,400	△228,000	
次期繰越収支差額(B)-(C)	1,385,410	1,099,837	
内地留学 奨学金	収入の部		
	受取利息	11,000	28,000
	当期収入合計(A)	11,000	28,000
	繰越収支差額	4,219,218	4,107,000
	収入合計(B)	4,230,218	4,135,000
	支出の部		
	奨学金支出	300,000	250,000
	雑費	2,000	3,000
	旅費支出	50,000	50,000
	当期支出合計(C)	352,000	303,000
当期収支差額(A)-(C)	△341,000	△275,000	
次期繰越収支差額(B)-(C)	3,878,218	3,832,000	
研究奨励賞	収入の部		
	寄付金収入	100,000	250,000
	受取利息	500	5,000
	当期収入合計(A)	100,500	255,000
	繰越収支差額	5,721,070	5,472,454
	収入合計(B)	5,821,570	5,727,454
	支出の部		
	研究奨励賞支出	200,000	200,000
	雑費	20,000	10,000
	旅費支出	40,000	50,000
当期支出合計(C)	260,000	260,000	
当期収支差額(A)-(C)	△159,500	△5,000	
次期繰越収支差額(B)-(C)	5,561,570	5,467,454	

会計種目	科目	予算額	前年度 予算額
早川幸男基金	収入の部		
	寄付金収入	1,000,000	1,000,000
	受取利息	50,000	90,000
	当期収入合計(A)	1,050,000	1,090,000
	繰越収支差額	23,375,711	18,550,000
	収入合計(B)	24,425,711	19,640,000
	支出の部		
	研究補助支出	2,700,000	2,700,000
	雑費	10,000	10,000
	当期支出合計(C)	2,710,000	2,710,000
当期収支差額(A)-(C)	△1,660,000	△1,620,000	
次期繰越収支差額(B)-(C)	21,715,711	16,930,000	
林 忠四郎賞	収入の部		
	受取利息	42,500	60,000
	当期収入合計(A)	42,500	60,000
	繰越収支差額	16,107,937	15,900,000
	収入合計(B)	16,150,437	15,960,000
	支出の部		
	研究補助支出	300,000	300,000
	雑費	10,000	30,000
	旅費支出	130,000	50,000
	当期支出合計(C)	440,000	380,000
当期収支差額(A)-(C)	△397,500	△320,000	
次期繰越収支差額(B)-(C)	15,710,437	15,580,000	
IAU 記念基金	収入の部		
	受取利息	15,000	20,000
	当期収入合計(A)	15,000	20,000
	繰越収支差額	4,117,714	4,100,000
	収入合計(B)	4,132,714	4,120,000
	支出の部		
	雑費	12,714	—
	旅費補助支出	4,120,000	3,000,000
	当期支出合計(C)	4,132,714	3,000,000
	当期収支差額(A)-(C)	△4,117,714	△2,980,000
次期繰越収支差額(B)-(C)	0	1,120,000	

【第3号議案】

第14期日本天文学会評議員候補者名簿

(任期：2002年～2005年)

評議員候補者名 15名 (アイウエオ順)

井上 一 太田耕司 岡村定矩 海部宣男
 加藤万里子 小山勝二 柴田一成 須藤 靖
 千田篤史 高橋弘充 高原文郎 福井康雄
 舞原俊憲 牧島一夫 吉井 謙

【第4号議案】

「会費に関する細則」の変更(案)

第1条 会費は、当該年度開始前に支払うこと。ただし、入会するものについては入会時に支払うものとする。

第2条 本会の会費は次の通り定める。

1. 正会員は年額18,000円(当該年度開始前に会費を納入する学生の場合、当該年度に学生として入会する場合、または、当該年度に準会員から正会員に移籍する学生の場合、13,000円)
2. 準会員は年額8,000円
3. 団体会員は年額10,000円
4. 賛助会員は年額1口以上(1口30,000円)
5. 名誉会員は会費を納めることを要しない

第3条 前条第1項および第2項に相当する会員で、やむを得ず、当該年度の4月1日から9月末日までに納入する場合は1,000円、当該年度の10月1日以降納入する場合(除名された場合を含む)は2,000円を延滞金として会費に加えて支払うものとする。ただし、当該年度途中に入会する場合、ならびに、当該年度の会費を既に支払った準会員が当該年度途中に正会員に移籍する場合、は延滞金を支払う必要はない。

付則：本細則は平成14年度の会費より適用する。

(第4号議案についての補足説明)

1) 会費の延滞金の導入について

日本天文学会では、会費未納の場合は年3回督促状を送付する、あるいは、電子メール・電話にて納入をお願いする、など会費納入督促のための努力を重ねてきました。また、会費納入を促進するため、会費未納者や新規入会者に自動振り替え用紙を渡し、なるべく自動振り替えを利用するようにお願いもしてきました。

しかしながら、会費未納率は、

・2000年12月31日において会員の13%(未収会費534万円に相当)

・2001年7月5日において会員の13%(未収会費559万円に相当)

となっています。会費納入督促に関わる事務量、経費は学会の大きな負担となっているばかりでなく、未収金の多さから運転資金の確保に困難をきたしており、定期預金の解約を余儀なくされるなど、学会運営の大きな障害となっています。

会費納入の促進や、督促のための経費の回収を目的として、延滞金の導入を提案いたしますのでご議論ください。

<案>

会費は当該会計年度(日本天文学会の会計年度は1月1日から12月31日までである)開始前に支払うこと。正会員および準会員で、やむをえず、当該年度の4月1日から9月末日までに納入する場合は1000円、当該年度の10月1日以降納入する場合(1年以上会費を滞納し、除名された場合を含む)は2000円を延滞金として会費に加えて支払うものとする。なお会費納入日は、郵便振替・銀行振込については振込日、現金書留・郵便小為替については消印日とする。会費に関する細則・入会案内を、上記内容に応じて修正する。会費延滞金の導入は2002年度からとする。なお、団体会員及び賛助会員には延滞金は適用しない。

2) 正会員(学生)会費について

正会員(学生)に対する優遇措置を、会費を滞納している者にも適用する必要があるのかについて理事会で検討しました。その結果を踏まえて、下記の改正を提案します。

<案>

正会員(学生)の場合に適用される会費(現在13,000円/年)は、当該会計年度(日本天文学会の会計年度は1月1日から12月31日までである)開始前に支払う場合、入会時に支払う場合、または、準会員から正会員に移籍する学生の場合、に限ることを原則とし、これを会費に関する細則・入会案内にも記載する。本規定の実施は2002年度からとする。

(社) 日本天文学会へ、2001年3月29日から2001年7月7日までの間に入会された方、退会された方をお知らせします。

* 新入正会員 (52名)

牧井康雄 大阪教育大・院・理科教育 (在学)
 鷹野重之 東大・院・総合文化研究科 (在学)
 赤峰幸徳 日立製作所・中央研究所
 大橋宏幸 京大・院・宇宙物理 (在学)
 神尾 精 京大・院・宇宙物理 (在学)
 中川真規 名大・院・物理 (在学)
 伊藤雄樹 名大・院・物理 (在学)
 梅田裕介 名大・院・物理 (在学)
 持田大作 京大・院・宇宙物理 (在学)
 南野公彦 京大・院・宇宙物理 (在学)
 清原淳子 京大・院・宇宙物理 (在学)
 水野陽介 京大・院・宇宙物理 (在学)
 成影典之 京大・院・宇宙物理 (在学)
 飯野将史 京大・院・宇宙物理 (在学)
 桑原譲二 東京理科大・院 (在学)
 坂本 強 総研大・院・数物科学 (在学)
 田口優介 神戸大・院・自然科学 (在学)
 大栗真宗 東大・院・物理 (在学)
 中島 拓 京都産業大・理・物理 (在学)
 植田稔也 イリノイ大・天文 (在学)
 尾形陽一 東京工業大
 細川隆史 京大・院・宇宙物理 (在学)
 佐藤和久 京大・院・宇宙物理 (在学)
 高崎宏之 京大・院・宇宙物理 (在学)
 岡田陽子 東大・院・天文 (在学)
 田窪信也 東大・院・天文 (在学)
 酒井 圭 東京工大・院・地球惑星科学 (在学)
 井上大輔 北大・院・量子物理工学 (在学)
 村島未生 東大・院・天文 (在学)
 笠間太介 東大・院・物理 (在学)
 川原田 円 東大・院・物理 (在学)
 高木慎一郎 京大・院・宇宙物理 (在学)
 深川美里 東大・院・天文 (在学)
 鈴木雅也 埼玉大・院・物理 (在学)
 大久保美智子 大阪教育大・院・総合基礎科学 (在学)
 木暮宏光 東京理科大・院・物理 (在学)
 吉楽高夫 東京理科大・院・物理 (在学)
 鈴木 勲 東京理科大・院・物理 (在学)
 浅野栄治 東京理科大・院・物理 (在学)
 斉藤莊芳 北大・院・量子物理工学 (在学)
 小野寺幸子 東大・院・天文センター (在学)
 藤田 忍 東北大・院・天文 (在学)
 安食 優 東北大・院・天文 (在学)
 小林史歩 大阪大・理・宇宙地球
 斎藤貴之 北大・院・物理 (在学)
 松村寛夫 早大 (在学)
 石川 輝 東京都立大・院・物理 (在学)

中嶋雄介 大阪大・院・理 (在学)
 諏訪多聞 北大・院・物理 (在学)
 竹井 洋 東大・院・物理 (在学)
 林 雅治 千葉大・院・理化学 (在学)
 野呂文人 千葉大・院・理化学 (在学)

* 新入準会員 (16名)

杉江 満
 川瀬彰吾 中越ルーテル教会
 本田充彦 国立天文台
 森 俊則 東大・理・素粒子物理国際研究センター
 柴崎勝利 (株) 東急コミュニティー
 北本市文化センタープラネタリウム
 村口宜史
 佐藤重俊 東京都市サービス (株)
 宇野進吾 広島大・院・物理科学 (在学)
 大戸彰三 広島大・院・物理科学 (在学)
 川添哲志 広島大・院・物理科学 (在学)
 川本和弘 広島大・院・物理科学 (在学)
 緒方 聖 広島大・院・物理科学 (在学)
 水嶋浩文 広島大・院・物理科学 (在学)
 川埜直美 広島大・院・物理科学 (在学)
 森木常造
 城田和哉 光山ソフトウェア株式会社

* 新賛助会員 (1社)

(株) エイ・イー・エス 吉田忠彦

* 移籍会員 [準→正] (1名)

小山友明 東京大学大学院

* 移籍会員 [正→準] (2名)

青山隆司 田辺玲奈

* 退会正会員 (4名)

泉水朋寛 David Saint-Jacques
 堀川裕文 福田浩之

* 退会準会員 (7名)

折戸周治 志賀邦男 村林史郎 青木春樹
 佐藤市三郎 藤居蔵六 由良 彩

* 退会賛助会員 (1名)

(株) 東芝

* 退会団体会員 (1ヶ所)

中央区立教育センター